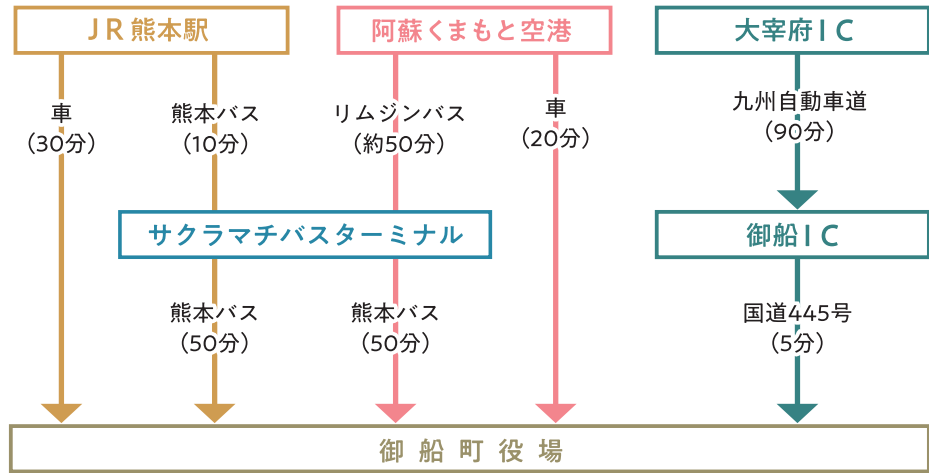


アクセス



のどかに
便利に
豊かに
暮らす

熊本県
みふねまち
御船町

移住の
あれこれ



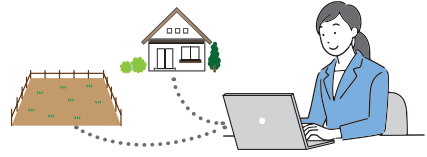
移住サポート

移住前後のサポート

移住には不安や悩みは付きもの。移住支援員や定住支援員がサポートしますので、まずはご相談ください。ネットでは分からない情報が得られるかも？

空き家・空き地バンク制度

バンクに登録されている町内の物件をご紹介します。HPでも閲覧可能です。



空き家改修等補助金

空き家バンク登録物件を賃貸又は購入した方への改修・引越し・家財運搬費用等を一部補助します。

おためし滞在支援事業

御船町への移住を希望している方に対し、町内宿泊施設の宿泊料金を一部補助します。

問合わせ 御船町役場まちづくり課 TEL:096-282-1263
〒861-3296 熊本県上益城郡御船町大字御船 995-1

移住のススメ

Step1

イメージする

どのような暮らしをしたいか、できることとできないことを整理し、現実的に考えてみる。

Step2

情報を集める
比較する

地域のことについて調べる。HPやSNSなどで足りない場合は、役場の担当者に聞いてみるのもGOOD！

Step3

現地視察

理想と違った！こんなはずじゃなかった！というギャップを少なくするための作業。とても重要です。移住体験ツアーや相談会に参加してみてもいい？おためし滞在支援補助金を準備しています!!

Step4

すまい・仕事を決める

移住のイチバンの難所！不動産やハローワークなどを利用する。地域のネットワークを頼りに情報を集めると紹介してもらえるケースも!!

Step5

移住！

ようこそ御船町へ！
充実した田舎ライフを！

御船町は、町の3割が平坦地、7割が中山間地と、とても自然に恵まれた環境にあります。

熊本県のど真ん中にある御船町は、空港や駅まで車で約30分、町内に3つのインターチェンジがあるので県内外へ仕事や遊びに行くにはとても便利なんです!! 町内はもちろん町外へもアクティブにお出かけしたくなる町です。

「のびのびと子育てしたい!」「自然豊かなところで暮らしたいけど生活は便利な場所が良い!」という方にオススメの地域です。

中山間地では
車があると便利まる!



- 1 国道445号沿いに位置する御船IC。町中心部から車で約5分とアクセス性抜群。
- 2 益城町との境界に位置する小池高山IC。国道443号沿いでアクセス性の良から企業立地が進んでいる。
- 3 中山間部に位置する上野吉無田IC。開通により町内外へのアクセス性が大きく向上。



御船町は熊本、そして九州のほぼ中心に位置し、九州自動車道「御船IC」、九州中央自動車道「小池高山IC」「上野吉無田IC」を有し、交通アクセスに恵まれた町です。都会に近くて程よい自然がある「ちょうどいい田舎」。平坦地には、スーパーが立ち並び、役場や警察署、消防署などの官公庁も集中していることから、安心して暮らせる町でもあります。

抜群の立地 コンパクトなまち 豊かな自然

DATA

面積	99.03km ²
人口	17,046人(2023年2月末時点)
世帯数	7,421世帯
気象	平均気温17.7℃(最高36.6℃/最低-3.4℃)
降水量	年間1,502.0mm(日最大106.0mm)
日照時間	2,154.8時間



子育てサポート情報の一部をご紹介します



育児用品券

第3子以上で満3歳の誕生日までの幼児を養育する家族に、おむつやミルク代に使える育児用品券を支給します。

母子保健事業等

母子健康手帳交付、乳幼児健康診査、妊産婦・乳幼児訪問、10か月児教育、育児相談、各種予防接種を行います。

子ども医療費助成

満18歳の年度末までの子どもが医療機関を受診した際に、保険診療分の医療費負担相当分を助成します。

多子世帯保育料の軽減

第3子以降の保育料を軽減します。
※世帯状況で変動あり。

病児保育事業

病気又は病気の回復期にある生後3か月～小学6年生までの児童を対象に預かります。

学童事業

放課後等に、保育が必要な児童に対して、学童施設などで勉強や遊びの場を提供します。

地域未来塾

中学3年生を対象に、元教師を中心とした講師陣が、志望校合格を目指して学習支援を行います。
※受講料・教材費無料。



つどいの広場「ゆう・ゆう」

親と子が自由に過ごすことができる集いの場です。子育てに関する相談や援助、情報の提供をしてくれます。御船町在住の方であれば無料で利用できます。
(水・日曜休み、利用時間：10時～16時)

問い合わせ

御船町子ども未来課 ☎ 096-282-1346
御船町健康づくり保険課 ☎ 096-282-1602

子育てふれあい館 ☎ 096-282-6009
教育委員会社会教育課 ☎ 096-282-0888



“ゆっくりとした時間の流れの中で
楽しく生活しています。”

地域おこし協力隊 OB
堀永 圭佑さん(福岡出身)

現在は、主にお米作りを行っており、採れたお米でポン菓子やアイスクリーム等の加工品を作っています。

せっかく住むのであれば、自然の恩恵を受けて生計を立てていきたいという思いがあり、農業の出来る移住先を探していました。ひよんなことから御船の地元の人と一緒に酒を飲む機会があって、自分の移住に対する思いを話していたら、その日のうちに空家を紹介してもらって、その時すごく「縁」を感じたんですね。

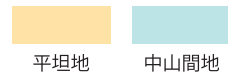
御船は、水も綺麗でお米作りにはとても環境が良いし、棚田もあって、景観も良い。ゆっくりとした時間の流れの中で楽しく生活しています。移住してから、手仕事をする時間が増えたことで、干し柿や梅干しをよく作っています。田舎に住むからこそ発想ですね。

ほかにも様々な移住者の声を掲載しています!

みふね暮らし



MIFUNE MAP



6 九州中央自動車道

左：小池高山IC 右：上野吉無田IC。中山間地と平地地の往来に便利です。今後は、宮崎県延岡市まで延長予定で、交通アクセスは更によくなり、普段の生活も充実するでしょう。



2 ゆうすげの丘

標高650mの位置にあるキャンプ場やローンスキー場、バーベキューなどのアクティビティが楽しめる吉無田高原「緑の村」。ゆうすげの丘エリアからは、熊本市内や有明海、長崎県の雲仙普賢岳まで一望できます。



2 星の森ヴィラ (吉無田高原「緑の村」)

ドーム型の宿泊施設「星の森ヴィラ」は、室内広々で手ぶらでの宿泊が可能です。ファミリーに人気！



5 恐竜博物館前のオブジェ

肉食恐竜の化石が発掘されたことから「恐竜の郷」として親しまれるようになった御船町。恐竜博物館は、平成26年のリニューアルオープン以来、年間約14万人の方が来場されています。

■ おためし滞在支援対象施設一覧

① The Legato Inn MIFUNE (複合商業型施設ミフネテラス内)	木倉 1135-1	096-202-7708
② ゆう和 ゲストハウス	滝川 49-2	096-282-0428
③ ことぶき旅館	滝川 86-1	096-282-0224
④ 古民家茶房 & 貸別荘「遊心」	田代 6702-211	096-202-5139
⑤ 貸別荘癒しの宿 風香山荘	田代 6702-111	096-284-2824



お店や学校、官公庁が集結！このエリアは徒歩や自転車での生活が可能



移住者の声



田代エリアへ移住のSさんファミリー [岐阜県より移住・4人家族]

「理想の暮らし」
御船町の中山間地に移住して、かねてより夫婦の夢だったパン屋さんを始めました。町内で採れた季節の野菜や吉無田水源のお水を使用したパンは絶品です。近所のおじいちゃんおばあちゃんが子どもたちを本当の孫のように見守ってくれるのでとても心強いです。無料で使える高速道路もできたので、買い物など普段の生活も便利にできていたので、理想の移住ができたと感じています。



高木エリアへ移住のKさんファミリー [宮崎県より移住・3人家族]

「生活のベースが仕事から家族に」
移住前はサラリーマンだったので、仕事が生きていたが、御船町に移住してからは、家族との時間が増えとても充実しています。御船町は山と都市のちょうど中間にあるので、交通利便性が抜群で、自然も豊かなので子育てしやすい町ですね。最近では若い世代の方も増えてきているので、子ども目線のまちづくりが進んでいるなあと感じています。



木倉エリアへ移住のOさん [東京都より移住・単身]

「スローク・スロライフ」
東京生まれ東京育ちで都会から離れたことがなかった僕ですが、熊本への移住を友人から勧められたのをきっかけに移住を考え始めました。熊本のことはもちろん御船町のことは何もわかりませんでした。移住支援を利用し町の視察を行い、仕事や住まいを決めることができました。移住相談窓口では、不安や悩み丁寧に対応していただきとても助かりました。都会の喧騒から離れ、スローク・スロライフを楽しんでいます！



8 ホタル

水越は自然豊かで稲作がさかんな地域。収穫の秋には風に揺れる黄金の稲穂が広がります。梅雨時に水辺を飛び回るホタルは幻想的な風景を生み出し、見る人を楽しませてくれます。



1 吉無田水源

くまもと名水100選に選ばれた「吉無田水源」。毎分8トンの豊富な水量と良質な水質を誇る吉無田水源には、県内各地より名水を求め、連日たくさんの人で賑わっています。



4 七滝中央小学校

小規模特認校である御船町立七滝中央小学校では、「地域とともにある学校づくり」が行われ、子どもたちは自然豊かな環境でのびのびと学んでいます。



7 幻の滝 七滝

自然に恵まれた七滝には、7段になって落下することから名付けられた「七滝」があります。毎年5月に1日の間だけ、七滝神社の例大祭に合わせて放流されるため、「幻の滝」とも呼ばれています。日本画家杉谷雪樵の〈七滝御覧図〉(七級瀑布図)にも描かれている由緒ある場所です。



3 ふれあい広場 (通称：恐竜公園)

恐竜型の遊具が人気の恐竜公園！休日は多くの子ども連れで賑わっています。公園内には、熊本復興プロジェクトによって設置された(ONE PIECE)「ブルック像」もあります。近くにはカフェもオープン♪遊びに来てね。